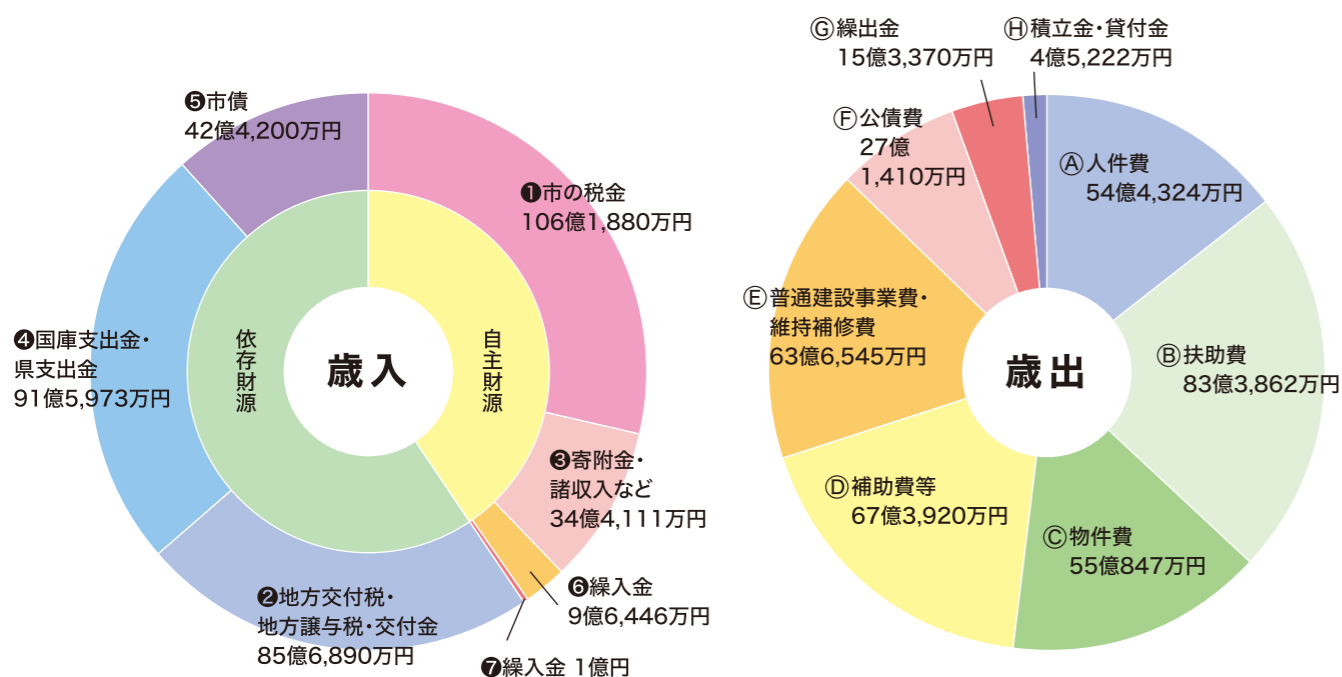




3月定例会では、市提出議案23件を可決し、人事案件2件に同意。  
議員提出議案1件を可決、1件を否決したほか、陳情1件を審査しました。

令和8年度一般会計予算 … 370億9,500万円(前年度比8.2%増)



鯖江さん家の年間家計簿

一般家庭の家計簿に例えてみました。

<年間世帯収入 500万円>

①給料(基本給)	143万円
市の税金	
②給料(諸手当)	116万円
地方交付税・地方譲与税・交付金	
③副業収入	46万円
寄附金・諸収入など	
④家族からの援助	124万円
国庫支出金・県支出金	
⑤ローン(借入金)	57万円
市債	
⑥⑦貯金の切り崩し	14万円
繰入金・繰越金	

<年間世帯支出 500万円>

①食費	73万円
人件費	
②医療費・介護費など	112万円
扶助費	
③光熱水費・日用品など	74万円
物件費	
④町内会費・税金など	91万円
補助費等	
⑤家の改修・車の修理代など	86万円
普通建設事業費・維持補修費	
⑥ローンの返済	37万円
公債費	
⑦子どもへの仕送り	21万円
繰出金	
⑧貯金・その他	6万円
積立金・貸付金	

※年間世帯収入を500万円として計算し、端数処理しました。

鯖江市予算案の一部

複合交流施設整備

12億2,739万円



嚮陽会館を改修し、子どもの遊び場や交流機能を備えた多世代が集う市民交流拠点として再整備する。

学校給食支援事業

2億8,696万8千円



小学校の給食費を完全無償化し、中学校は保護者負担を据え置くことで、子育て世帯の経済的負担を軽減。

めがねのまちさばえ  
未来ビジネスチャレンジ事業

302万円



市内企業・創業予定者の新たな挑戦をビジネスコンテスト形式で支援し、新産業創出を促進。

書かない窓口事業

842万8千円



証明書発行やマイナンバーカード手続まで対象を拡大し、記入負担を減らす窓口サービス。

AI×衛星で漏水ゼロ戦略事業

730万円



衛星画像とAI解析を活用し、水道管の漏水リスクを可視化することで効率的な管理を実現。

小中学生プログラミング  
フェス開催事業

100万円



県内外の小中学生を対象にプログラミングフェスを開催し、IT人材育成と交流促進を図る。

ぐるっとSABAE  
シェアサイクル実証事業

1,220万円



駅や観光拠点を結ぶ移動手段として、シェアサイクルの有効性を検証する。

「めがねのまちさばえ」  
ファン創出事業

1,320万円



ものづくり・子育て施策など鯖江の強みを全国へ発信し、関係人口の拡大や移住・定住促進につなげる。

ごみ発電による公共施設  
エコ電力活用事業

1,129万4千円



新ごみ処理施設で発電した電力を公共施設で活用し、脱炭素とエネルギーの地産地消を進める。

乳児等通園支援事業  
(通称:誰でも通園制度)

249万6千円



就労要件に関係なく、未就園の乳幼児が一定時間保育所等を利用できるようにする。